



こんにちは

日本共産党品川区議会議員

鈴木ひろ子

です

鈴木ひろ子事務所 中延2-11-7 Tel.3783-8833
日本共産党区議団控え室 Tel.5742-6818

このニュースについてのご意見、
ご要望をお寄せください。

若者の雇用破壊が健康破壊に

品川でもついに 25年度予算案で

若者健診制度が実現

若者の健診制度が品川でもついに実現。25年度予算案で明らかになりました。共産党区議団は2004年から区議会でも何度も取り上げ、品川区に求めてきました。民主青年同盟品川地区委員会と品川の医療と介護をよくする会が請願運動に取り組んでいます。

対象は35〜39歳

さらに対象年齢の拡大を

対象は35〜39歳（40歳からは国保加入者は特定健診が受診可能）。受信者の負担は無料。項目は国保の特定健診に準ずること。

健診機会のないすべての若者が受け（成人式の日、大井町駅前で署名宣伝）



られるよう、15〜39歳までの対象拡大が必要です。今回の請願運動では16〜39歳を対象とするよう求めています。

「卒業以来、健診受けたことない…」

若者の2人に1人が非正規労働という雇用破壊によって、高校や大学を卒業して以来一度も健診を受けたことがないという若者が激増しています。

現在31歳のAさんは高校卒業以来一度も健診を受けたことがありません。「何かあったらと考えると不安だ」と言います。

ある診療所では体調を壊して受診した20代の男性が重症の糖尿病だったと聞きました。

医療費が払えないと相談にみえた方は、目が見えづらくなつて受診したら、糖尿病によるもので片目

23区の若者検診制度 (男女)の実態

区	制度	対象	自己負担額
1 千代田	有	20歳・25歳・30歳・35歳	なし
2 中央	有	30歳と35歳	なし
3 港	有	30歳～39歳	なし
4 新宿	有	16歳～39歳	なし
5 文京	なし	—	—
6 台東	有	15歳～39歳	410円
7 墨田	有	16歳～39歳	なし
8 江東	有	15歳～39歳	なし
9 品川	なし	25年度から35～39歳	—
10 目黒	有	16歳～39歳	500円
11 大田	有	18歳～39歳	1,320円
12 世田谷	有	16歳～39歳	500円
13 渋谷	有	18歳～39歳	なし
14 中野	有	35歳～39歳	400円 免除制度あり
15 杉並	有	30歳～39歳	なし
16 豊島	有	20歳～39歳	なし
17 北	なし	—	—
18 荒川	有	35歳～39歳	なし
19 板橋	有	36歳～39歳	なし
20 練馬	有	30歳～39歳	300円
21 足立	有	35歳	なし
22 葛飾	有	20歳～39歳	なし
23 江戸川	有	40歳未満	なし

を失明、片目も大きな字しか読めないほどの視覚障害になってしまったとのこと。健診さえ受けていたらこんなことにならずに済んだのにと本当に切ない思いがしました。

本来、労働安全衛生法で職場健診が義務付けられていますが、派遣社員やパート・アルバイトなどでは健診機会が保障されていません。さらに深夜労働や長時間労働、働く人を大事にしない劣悪な労働環境が広がっています。若者の死因のトップが自殺という深刻な実態もあります。若い時から年1回の健診を受け、

心身に向き合い健康管理をする習慣をつけることが大切です。

23区で20区が若者健診を実施

私は昨年23区調査をして驚きました。すでに20区が若者健診を実施しており、制度がないのは品川区と北区、文京区の3区だけだったので。多くの区が対象年齢も広く、検査の項目も充実しています(左表)。

品川区が来年度から実施する対象は35～39歳のわずか5年間。

共産党は9年前から議会でも要求、医師会からも要望書

共産党は2004年から若者健診制度をつくれと議会で繰り返し求め昨年は9月議会では私が本会議質問で取り上げました。

昨年、医師会との懇談で医師会の先生方からも「若者健診制度を作り健康格差をなくすべき」との要望書をいただき、意を強くしました。

今回、区がやらないと言ってきた姿勢を変えて実現することができ、本当によかったと思います。さらなる拡充に向けて一緒に声を上げていきましよう。

無料 法律・生活相談会

2月25日(月)
午後6:00～

鈴木ひろ子事務所

中延2-11-7 3783-8833
弁護士さんが対応します。
遺産相続や借金、離婚、医療や介護、どんな問題でもお気軽に。

日本共産党 演説会

弁士：小池晃、白石たみお、吉良よし子

4月22日(月)
午後6時30分～

きゅりあん8F大ホール
みなさん、ぜひお出てください。